

募集要項

活学書院

〒604-8822 京都市中京区壬生辻町11番1

電話:075-812-8682 FAX:075-812-8686

E-mail: keisho@katugaku.com

dieple@katugaku.com

URL: <http://www.katugaku.com/shoin/>

募集要項

1 設置コース・入学期

コース	入学時期	対象者	定員
進学1年コース	4月	日本語習得、日本の大学・大学院への進学希望者。	合計 240名
進学1年3か月コース	1月		
進学1年6か月コース	10月		
進学1年9か月コース	7月		
進学2年コース	4月		

※各コースは3月終了。

授業時間：月～金曜日(週5日)、1日4コマ

第一部<午前クラス> 9:00～12:50

第二部<午後クラス> 13:10～17:00

※このほか、日本語能力試験1級対策講座、英語講座、数学講座、進学特別指導(個別進学指導、受験対策学習指導、小論文、研究計画書、面接指導、進学書類申請書類作成へのアドバイスなど)を実施します。

2 出願資格

- 12年以上の学校教育又はそれに準ずる課程を修了している者
- 年齢が18歳以上のもの
- 正当な手続きによって日本国への入学を許可され、又は許可される見込みのある者
- 信頼のおける保証人を有する者

3 出願期間、費用

申請書類と出願料(入学選考料)を下記の出願期間中に提出して下さい。

1. 出願期間

1月期生：7月1日～7月31日

4月期生：10月1日～10月31日

7月期生：1月1日～1月31日

10月期生：5月1日～5月31日

- 出願料(入学選考料)：33,000円(税込) *本校の再申請者は免除

4 出願方法：

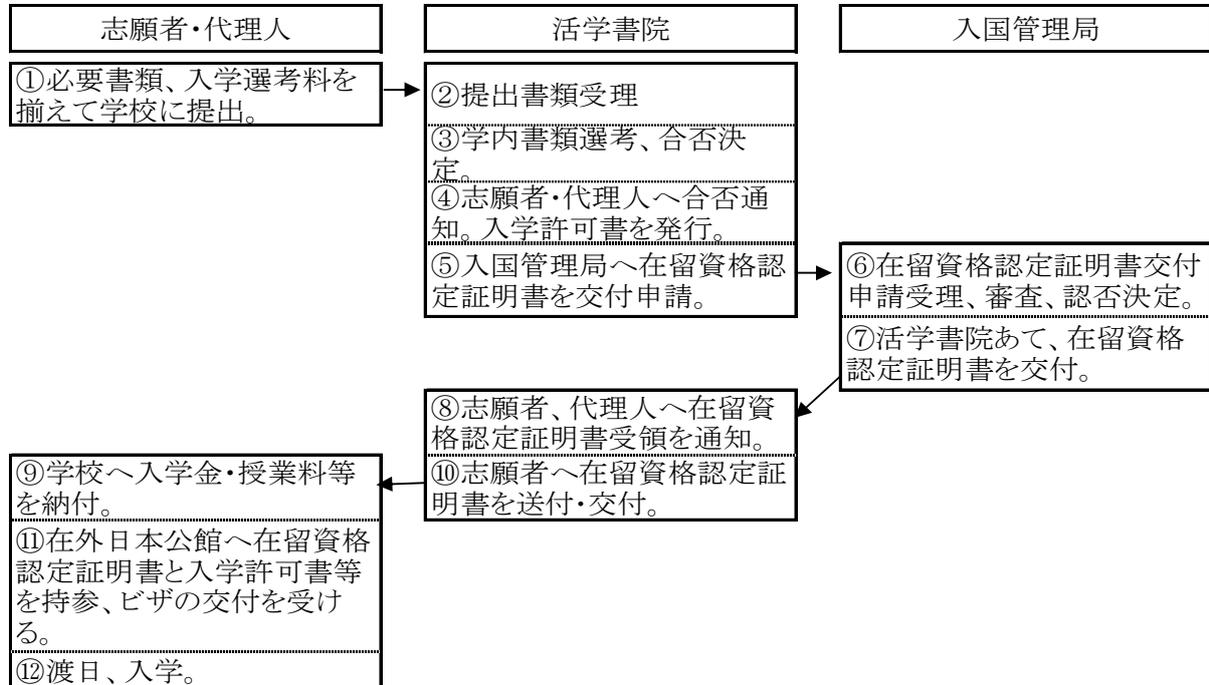
- 本人の直接来校による出願：
提出書類出願料(入学選考料)とともに旅券(パスポート)も持参してください
- 代理人来校による出願：
代理人として認められるのは、原則的に留学生の在日費用を負担できる方です。
経費支弁者の委任状を提出書類、出願料(入学選考料)とともに持参してください。
- 郵送による出願：
海外からの応募で日本に代理人のいない場合のみ受け付けます。その場合は、学校への書類到着を確認後、出願料(入学選考料)を本校指定口座に振り込んでください。

5 選考方法

選考は、出願書類をもとに、本人との面接、経費支弁者との面接、電話インタビュー等の審査によって行います。

出願から入学までの主な手続き

本校に出願後、下記のような手続きによって「留学」ビザを取得します。出願からビザ取得までは3～4ヶ月を要します。



書類提出上の留意点

提出していただいた書類は本校で厳正な審査を行います。書類審査に合格されると、入国管理局へ「留学ビザ」を取得するために必要な「在留資格認定証明書」交付のための申請を行います。不法滞在、不法就労を防止する為の審査が厳正に行われ、申請の条件を満たしていない場合には、せっかく申請しても証明書が交付されない場合があります。そのためにもご出願の際には以下の事項を十分ご確認ください。また、以前長期間日本に滞在したことのある方、過去に「在留資格認定証明書」を申請したことがある方は、必ずその旨本校にご連絡ください。

1. 各書類が日本語以外の言語で記載されている場合は、日本語訳を添付してください。また、翻訳文には翻訳者の氏名と連絡先(所属・電話番号等)を明記してください。
2. 志願者の履歴書は必ず全ての項目を志願者本人が記入してください。同様に経費支弁者の経費支弁書は経費支弁者自身が記入してください。代筆は認められません。また、必ず実印をご使用ください。
3. 記入事項を修正するときは、修正液は使用せず、修正箇所を二重線で抹消後、該当箇所に訂正印を押して訂正してください。
4. 各書類の記載内容に矛盾点がないかどうか、十分に確認してください。たとえば志願者の履歴書の卒業年月と卒業証明書の日付が違ってないかどうか、志願者の留学理由と経費支弁者の「経費支弁書」の内容が異なっていないかなど、十分にご確認ください。
5. 出願書類は学内選考終了後、原本を入国管理局に提出しますので、控えの必要な場合は、事前にごコピーをとった上で出願してください。
6. 本校および入国管理局では、書類受理後内容の不備などで追加書類をお願いする場合がありますので、書類準備、提出は余裕を持って行ってください。
7. 提出書類に関して御不明な点などがございましたら本校に御問い合わせ下さい。また、出願時に書類を拝見して記載内容の訂正をお願いする場合がありますので、必ず実印を御持参ください。

授業料

*通貨単位：日本円

	1年目	1年3か月 2年目	1年半 2年目	1年9か月 2年目	2年 2年目
入学金	55,000	—	—	—	—
授業料	633,600	158,400	316,800	475,200	633,600
施設料	44,000	11,000	22,000	33,000	44,000
合計	732,600	169,400	338,800	508,200	677,600

※教材費と課外活動費:22,000円/年

※1年以上のコース2回納付（上記金額には消費税が含まれています。）

・その他の費用:国民健康保険料 年額19,200 円(月額1,600円)、健康診断料年1回3,500円。
日本国規定の義務により、全員加入しなければなりません。病気になったり怪我をしたりして病院へいくと、医療費の30%の負担で治療が受けられます。

・海外からの送金には手数料がかかります。手数料が引かれて送金された場合は、来日後、学生本人から徴収いたします。

・奨学金:出席率が良く、成績優秀な学生には、奨学金が授与されます。

1. 私費外国人留学生学習奨励費(文部科学省): 月額 3万円
2. 寺浦さよ子奨学金 : 月額 10万円

〈学費返金に関する規定〉

1. 在留資格認定証明書が交付されなかった場合、選考料を除いた全額を返金します。
2. 在留資格認定証明書交付後、①ビザの手続きをしない、②ビザが発給されない、③ビザは発給されたが来日前に入学を取り止めた、などの場合には、選考料と入学金を除いた額を返金します。
3. 返金の際の振込費用は志願者の負担となります。入学許可証と在留資格認定証明書は学校に返却して下さい。

出願提出書類

1 志願者(学生本人)

	申請書類	数量	形式	訳文	注意点
1	入学願書	1	所定の様式	必要	志願者が直筆で記入。修学期間は1.5年又は2年。確認後、押印のこと。学歴は小学校から最終学歴まですべて記入。学歴に空白期間がある場合は、詳しく説明すること。職歴に空白期間がある場合は説明書類を添付する。
2	留学理由書	1	所定の様式	必要	留学理由は非常に重要。志願者は必ず具体的な理由を述べること。用紙が足りない場合は付け足してもよい。訳文を添付する場合、A4の用紙を使用、形式自由。
3	写真	8	4×3cm	不要	3ヶ月以内に撮影したもの。裏面に名前を記入。
4	最終学歴卒業証書	1	原本	必要	入国管理局の審査後、返却。
5	最終学歴成績証明書	1	原本又は写し	必要	1年次から卒業時までの成績表を提出。
6	日本語学習証明書	1	原本	必要	自国で日本語を勉強した志願者、勉強中の志願者が提出。学習期間、科目、時間、成績、全日/夜間等を記載。総学習時間は150時間以上であること。
7	日本語能力に関する資料	不定	原本又は写し	不要	日本語能力試験またはJ.TESTの受験票、合格証明書、成績等があれば提出。
8	在職証明書	1	原本	必要	職歴のある志願者が提出。会社のレターヘッドを使用。名刺があれば提出。
9	身分証明書	1	カラーコピー及び写真	不要	鮮明で、原寸大のもの。デジタルカメラで撮影したものは不可。
10	パスポート	1	カラーコピー	必要	あれば提出。
11	推薦書	不定	原本	必要	学校長、指導教授、もしくは会社の上司等の推薦書。
12	大学入試の証明(成績等)	不定	原本又は写し	必要	大学入試を受けたことがある志願者は関係資料を提出。
13	賞状、栄誉証書等	不定	原本又は写し	必要	あれば提出。
14	その他の資料	不定	原本又は写し	必要	申請の参考になる資料があれば提出。

注意 ①翻訳が必要な書類は必ず訳文を添付して下さい。訳文はA4の用紙を使用して下さい。

②特殊な学歴をお持ちの方は、学生募集担当者にご相談下さい。

注:留学理由書について

「留学理由」は非常に重要な項目です。あなたの日本留学に対する気持ちを正直に、できるだけ詳しく書いて下さい。日本留学への情熱が伝わるよう、以下の質問に沿って書いてみて下さい。

- ①まず、簡単な自己紹介をしてみましょう。学校での専攻、現在の職業を含む経歴、現在の状況など。
- ②次に、あなたの日本留学の目的を書いて下さい。日本で何を学びたいのか、なぜそれを日本で学ぶ必要があるのかを詳しく書いてください。また、それはあなたの今までの経歴と一貫性がありますか？もしないのであれば、なぜ新しい分野を勉強することにしたのか、その理由を詳しく書きましょう。
- ③帰国後、日本で学んだことをどのように生かしていく予定ですか？将来の夢を書いて下さい。現在留学のために努力している事はありますか？日本語を勉強したり、進学予定の学校に入学するための準備などをしていたら、それも書いて下さい。

2 経費支弁者(海外送金の場合)

	申請書類	数量	形式	訳文	注意点
1	経費支弁書	1	所定の様式	必要	支弁者が直筆で記入。申請者との関係、経費支弁の必要性、方法等を説明する。
2	預金残高証明書	1	原本	不要	2年留学の場合は300万円以上、1.5年の場合は200万円以上の預金が必要。外貨でもよい。
3	資金形成経緯説明書	1	様式任意	不要	預金残高証明書に記載されている金額をどのように形成したかを立証する資料。過去3年分。
4	在職証明書	1	勤務先又は公証所の様式	必要	入社年月日、在職期間、勤務等を記入。会社のレターヘッドを使用。名刺があれば一緒に提出(公証書も翻訳する)。
5	収入証明書	1	勤務先の様式	必要	直近3年の詳細な収入状況、納税金額を記入。
6	納税証明書	1	税務署又は勤務先の様式	必要	税務署が出す納税証明書。勤務先が税金を差し引いている場合は勤務先が納税証明を出し、その理由も述べる。
7	営業許可公証書	不定	公証所の様式	必要	縮小コピー可。カラーコピー、写真、公証書原本。
8	親族関係公証書	1	公証所の様式	必要	3ヶ月以内のもの。
9	誓約書	1	所定の様式	不要	申請者、経費支弁者がそれぞれ別々に記入し、押印する。
10	身分証明書	1	カラーコピー及び写真	不要	デジタルカメラ使用不可。
11	戸籍簿	1	カラーコピー及び写真	不要	表紙からコピーし、記載のあるページはすべてコピーする。デジタルカメラ使用不可。
12	入学選考料	1	33,000円(税込)	不要	在留資格認定書が交付されなかった場合でも返金しない。再度申請する場合は免除。
13	その他の資料	不定	原本又はコピー	必要	必要があれば提出。

注意:

- ① 翻訳が必要な書類は必ず訳文を添付して下さい。訳文はA4の用紙を使用して下さい。
- ② 経費支弁者が日本に住んでいる、もしくは申請者が自己負担する場合は、上記の資料とは異なりますので、学生募集担当者にご相談下さい。

※その他、下記に該当する方は書類提出をお願いします。

- ・小学校入学年齢が規定と異なる方→小学校及び中学校の卒業証明書又は卒業証書原本
- ・大学などに在籍中の方→在学証明書及び成績証明書
- ・勤務経験がある方→退職証明書